

# 光・量子融合連携 研究開発プログラム シンポジウム

# 12/8

**入場無料**  
定員 300名  
**9:30~18:15**  
秋葉原ダイビル2F  
会場: 秋葉原コンベンションホール

東京都千代田区外神田 1-18-13  
<http://www.akibahall.jp/>

## S C H E D U L E

- 09:30 開式の辞  
家 泰弘 (東京大学物性研究所・教授)  
光・量子融合連携研究開発プログラム 総括プログラムオフィサー)
- 09:40 主催者挨拶  
工藤 雄之 (文部科学省 研究開発基盤課量子放射線研究推進室長)  
岡田 安弘 (高エネルギー加速器研究機構 理事)
- 09:50 「レーザー・放射光融合による光エネルギー変換機構の解明」  
足立 伸一 (高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所 教授)
- 10:25 「量子ビーム連携によるソフトマテリアルのグリーンイノベーション」  
高原 淳 (九州大学先端物質化学研究所 教授)
- 11:00 「エネルギー貯蔵システム実用化に向けた水素貯蔵材料の量子ビーム融合研究」  
町田 晃彦 (日本原子力研究開発機構量子ビーム応用研究センター 研究副主幹)
- 13:00 特別講演  
「光・量子ビームの利用による創業の加速」  
西島 和三 (持田製薬(株) 医薬開発本部 課長 / 東北大学 未来科学技術共同研究センター 客員教授)
- 13:40 「小型加速器による小型高輝度 X 線源とイメージング基盤技術開発」  
浦川 順治 (高エネルギー加速器研究機構研究支援戦略推進部 URA)
- 14:15 「極限レーザーと先端放射光技術の融合による軟 X 線物性科学の創成」  
辛 埴 (東京大学物性研究所 教授)
- 14:50 「ものづくり現場で先端利用可能な小型高輝度中性子源システムの整備・高度化」  
大竹 淑恵 (理化学研究所光量子工学研究領域中性子ビーム技術開発チームリーダー)
- 15:40 特別講演  
「日本鉄鋼業への光・量子ビーム利用についてその期待と産学連携」  
小松原 道郎 (元 JFE スチール(株) スチール研究所 研究技監)
- 16:20 「中性子とミュオンの連携による「摩擦」と「潤滑」の本質的理解」  
瀬戸 秀紀 (高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所 教授)
- 16:55 「実用製品中の熱、構造、磁気、元素の直接観察による革新エネルギー機器の実現」  
新井 正敏 (日本原子力研究開発機構 J-PARC センター物質・生命科学ディビジョン長)
- 17:30 「中性子と放射光の連携利用によるタンパク質反応プロセスの解明」  
三木 邦夫 (京都大学大学院理学研究科 教授)
- 18:05 閉式の辞  
井上 信 (京都大学・名誉教授)  
光・量子融合連携研究開発プログラム プログラムオフィサー)



光・量子融合連携研究開発プログラム  
<http://pquantum.kek.jp/mext/sympo/>

### 問い合わせ・申し込み

高エネルギー加速器研究機構 シンポジウム事務局  
◆E-mail・電話・FAXのいずれでもお申し込み頂けます。  
E-mail: [quantumbeam@ml.post.kek.jp](mailto:quantumbeam@ml.post.kek.jp)  
TEL: 029-879-6251  
FAX: 029-864-4602



◆アクセス  
JR 秋葉原駅 (電気街口) 徒歩 1 分  
つくばエクスプレス秋葉原駅 (A1 出口) 徒歩 3 分  
東京メトロ銀座線 末広町駅 (1 番出口) 徒歩 3 分  
東京メトロ日比谷線 秋葉原駅 (3 番出口) 徒歩 4 分